

2024年度 地域次世代委員会 運営方針

地域次世代委員会担当副理事長 笹島 拓弥

1
2
3
4
5 日立市は、明治時代後期の日立鉱山開発に始まり、国内有数のものづくりのまちとして発展
6 してきました。しかし、時代とともに市民や行政が課題や目標を共有し解決へと向かい地域の
7 魅力や活力を高める「まちづくり」へと変化しています。まちづくりを推進するためには、持
8 続可能な社会を実現し、このまちに住み暮らす一人ひとりがまちを愛する心や誇りといった郷
9 土愛を育むことが必要です。

10 まず、持続可能な社会を創るために、地域の魅力を再発見し、創造して発信し、郷土愛を
11 育み続けなければなりません。まちを形成しているものは人であり、時代の変化の中でも、私
12 たちが関心をもてる場を提供し続けることで、郷土愛を育むきっかけを創造します。そのため
13 には行政や各種団体などの様々な人と手を取り合うことで運動が伝播され、共に運動すること
14 で、地域が活性化し、発展に貢献します。そして、いつの時代も、無限の可能性を秘めている
15 子どもたちは次世代を担う地域の宝であり希望です。人が成長していくには、様々な経験や体
16 験の中で楽しいことや辛いことを学び、人とのつながりの大切さを感じてもらい、どんな時代
17 が訪れようとも逞しく立ち向かえる強く優しい子どもたちを育成することが必要です。次世代
18 を担う子どもたちが成長していくことで、自らの地域に誇りを持ち地域発展に寄与できる人財
19 となります。

20 現在、VUCAの時代と言われるように急速なグローバル化、ITの技術の進歩により社会
21 情勢は目まぐるしく変化しています。奉仕、修練、友情の三信条のもと明るい豊かな社会の実
22 現といった不変的な軸をしっかりと持ちつつ、世界や日立市の情勢に合わせ変化、成長してい
23 くべきところを見極め、持続可能な日立市への挑戦をして参ります。